

## 12

## 水辺の生きもの観察

主催団体	特定非営利活動法人 蕪栗ぬまっこらぶ 連絡先：〒989-4301 大崎市田尻蕪栗字沢田 23 番地 2 担当者：高橋のぞみ ☎：0229-38-1401 e-mail：makomo@aqua.famille.ne.jp URL：http://www5.famille.ne.jp/~kabukuri/		
	プログラム概要 蕪栗沼の生きもの（水生昆虫、魚、水生植物など）を網で取り観察する活動		
ねらい	生きものに触れる機会が少なくなっていることから、自分の住んでいる所に生きものが住んでいることを実感し、体験することによって生きもの大切さや地域への関心を持つ		
時間	90分（45分×2）		
対象学年	小学1年生～6年生		
関連教科等	1年生 生活：いきものとなかよし 2年生 生活：生きものなかよし大作せん	4年生 社会：水はどこから 6年生 理科：生き物のくらしと環境	
対象人数	1クラス（40人まで）、引率教師最低1人必要		
授業形態	現地での体験活動		
場所	蕪栗沼		
時期	6月～8月（要相談）		
準備物	児童：網、虫かご	教師：記録用紙	
留意事項			
備考			

## 【活動の様子】



## プログラムの流れ（学習指導案） 90分

学 習 活 動	時 間 (分)	主催団体及び教師の役割	
		主催団体の役割	教師側の役割（最低1人）
1 導入		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介</li> <li>・活動内容や場所の特徴を説明し、安全のための注意を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・服装、準備物を点検する。</li> </ul>
2 周辺散策	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>○蕪栗沼の説明</li> <li>・蕪栗沼・周辺水田がラムサル条約湿地に登録したお話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場にて説明するため、他の観察者の方の迷惑にならないように、事故防止のため広がらないよう呼びかける。</li> </ul>
3 生きもの捕獲作業	40	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生きもの採取</li> <li>・小魚や水生昆虫、微生物などを網で採取します。</li> <li>・児童が沼に落ちないように配慮する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ活動を指示</li> <li>・児童が沼に落ちないように配慮する。</li> </ul>
4 生きものまとめ	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生きものまとめ解説</li> <li>・ミジンコがいなくなるとどうなるか、小魚がいなくなったら生き物（自分たち含む）の生活がどうなるのか、食物連鎖の説明をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が沼に落ちないように配慮する。</li> </ul>
4 まとめ、ふりかえり ・記録する ・感想発表 ・挨拶	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の感想を発表させる。</li> <li>・挨拶して終了する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表する時に、児童への呼びかけをお願いします。</li> </ul>